

ネットワークカメラ ファームウェアリリースノート

対象機種： WV-X86531-Z2			
バージョン (ActiveX) 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.60 2024/5/28	x86531- Z2_V260ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> 画面内文字に使用するフォントを変更 機能制約により、フレームレートが最大15fpsに制限された際のオートフォーカス動作速度を改善 (制限事項の例) <ul style="list-style-type: none"> 機能拡張ソフトウェアを起動しているとき プライバシーゾーンをOnに設定しているとき など ブラウザ画面 (ライブ画/詳細設定画面) で表示される英語の文字フォントを変更 ブラウザ画面におけるライブ画のi-PROロゴの色を青から黒に変更 追加アプリの[開始]/[停止]を繰り返すと、稀に追加アプリが起動しなくなる現象の改善 追加アプリケーション使用時、インストールされている追加アプリケーション全体のAIプロセッサ使用率が上限に達した場合のログが管理ログに記録されない現象の改善 プリインストールされているアプリケーションがカメラの設定画面にある機能拡張ソフトウェアのメニュー一覧、および動作スケジュールに表示されない現象の改善 ※対象バージョン：Ver.2.50 特定のDDNSサーバーと接続できない現象の改善 i-PRO社以外で開発された一部の機能拡張ソフトウェアが動作しない現象の改善 ※対象バージョン：Ver.2.50 カメラ動作に関する設定項目に「自動ポジションリフレッシュ」を追加 ※ONに設定すると、脱調を検知した場合に自動でポジションリフレッシュが起動します。 ※“脱調”とは、パンモーター、もしくはチルトモーターの回転位置がソフトウェアの位置情報と実際の位置との間で同期が外れ、回転位置がズレた状態のことを示します 基本設定画面に機能が「プライバシーゾーン表示形式」の設定項目が表示される現象の改善 ※対象バージョン：Ver.2.40以降 カメラを再起動するとSMTPの設定が初期化される現象の改善 	
Ver2.50 2024/2/29	x86531- Z2_V250ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> セキュリティ強化 (署名付きファームウェア) ※括弧内文言追加 (2024/4/4) CSR作成画面にSAN(サブジェクト代替名)の入力欄を追加 SDメモリーカードへ記録 (データ暗号) する際の初期パスワードを空欄に変更 Webブラウザでライブ画表示中に、ストリームの送信フレームレート/ビットレートを表示する機能を追加 インテリジェントオート、スマートコーディングを「Off」から「On」に設定変更する際、制約事項となる「フレームレートが半減される」アラートが表示されるように改善 i-PRO Remo.Serviceからカメラのファームウェアをバージョンアップする機能に対応 (カメラダイレクト接続/エッジストレージ経由接続) セキュリティに関する以下の設定機能を追加 <ul style="list-style-type: none"> ブルートフォース攻撃対策 ブラウザアクセス有効/無効 [TLS1.2]の有効/無効を設定可能に変更 SNMP設定を「Off」→「On」に変更する際に、コミュニティー名の入力が必要となるように変更 ネットワーク設定のHTTPS接続方式における選択肢「HTTP」を実際の接続動作に合わせて「HTTP & HTTPS」に変更 H.265の描画性能を向上 ※詳しくは技術情報ウェブサイト< 管理番号：C0132>を参照してください HTTPアラーム通知のイベント種別に「診断」項目を追加 Webブラウザから、HTTPアラーム通知にポート番号 69 を使用できるように改善 マルチセンサーカメラに機能拡張ソフトウェアをインストールした際、画像回転で「90°」「270°」設定ができなくなる制限事項がポップアップでアラート表示されるように改善 画面内に埋め込まれているURLのリンク先を現在のi-PROブランドサイトに合わせて変更 バックアップした拡張ソフトウェアの設定データを、他のカメラ設定にリカバリできるように改善 例) カメラ1の設定データを、同一マルチセンサーカメラ内のカメラ2やカメラ3にリカバリすることができるように改善 ※i-PRO設定ツール (iCT) (V3.11以降) との組合せ使用時 AIプライバシーガードアプリケーション (WV-XAE201WUX) への対応として以下の内容を改善 <ol style="list-style-type: none"> 「モザイク対象外領域設定」としてモザイクを掛けたくない場所を設定 「モザイク対象外領域設定」の多角形対応 今のAIプライバシーガードの「ガード対象」の選択肢に「全て (対象外領域除く)」「人以外」を追加 【変更前】「全身」「顔」 【変更後】「全身」「顔」「全て (対象外領域除く)」「人以外」 アラーム連動動作のAI 動体検知機能 (AI-VMD) 連携時に、カメラのレンズが向く方向を「設定エリアの中心」から「検知したエリア」に変更し、被写体を確認し易くするように改善 機能拡張ソフトウェアのインストールに失敗した際、エラー要因が特定できる情報を管理ログに残すように改善 機能拡張ソフトウェアの登録と削除を繰り返すと、稀に機能拡張ソフトウェアが登録できなくなる現象の改善 極稀にバージョンアップに失敗する現象の改善 SNMP認証方式から「MD5」を削除 IEEE 802.1Xの[EAP方式]から「EAP-MD5」を削除 VMDのエリア、検知感度などを設定した後にカメラ再起動すると、検知されにくくなる現象の改善 新GUIにおいて、HTTPSのポートを443以外に設定している場合、音声の送話ができない現象の改善 ズーム動作中に、別なPTZ動作 (プリセット移動など) を開始した場合にフォーカスがボケる事象の改善 MQTT設定を「On」、ポートを「443」に設定した際にアラームによるイベント動作を通知できない現象の改善 ネットワークレコーダーとの接続において、ストリーム1/2を同時配信した状態で更にSDメモリーカードに上書き録画をしていると、極稀にカメラ再起動することがある現象の改善 ライブ画面から送話設定時、「受話」を「G.711」に設定後に「送話」設定に変更すると、送話ができない現象の改善 AI 動体検知機能 (AI-VMD) をカメラ1～カメラ4にインストールし、動作するように設定すると、起動後に再起動を繰り返す現象の改善 解像度320x180、文字サイズ100%の場合に全角の” (“が表示されない現象の改善 Webブラウザ「Firefox」使用時、スケジュール設定画面の緯度・経度・標高の表示がはみ出してしまう現象の改善 端子アラームをアラームマスク「0.5s」で独自通知設定した場合に、1s間隔で通知されてしまう現象の改善 FTP転送時、プレアラームを設定した状態で撮像モードを変更すると、1回目のアラーム検知でFTP転送時のプレ画像が転送されない現象の改善 	

対象機種： WV-X86531-Z2			
バージョン (ActiveX) 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.49 2024/2/29	x86531- Z2_V249ES.zip	セキュリティ強化用中間ファーム	
Ver2.42 2023/10/24	x86531- Z2_V242ES.zip	PTZ部とマルチ部間のアラーム連動動作が正しく動作しなくなる場合がある現象の改善	
Ver2.40 2023/9/26	x86531- Z2_240ES.zip	<p>1.機能拡張ソフトウェアのインストール、及びアップデート時に、通信速度が遅い環境下でも失敗しにくくなるように改善</p> <p>2.スマートコーディングのGOP制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1sキーフレーム)」に設定していた際のフレームレートに関する制限を廃止するように改善</p> <p>3.プリセットシーケンス1, 2, 3において、全てのプリセットポジションの初期値を有効とするように変更</p> <p>4.自動追尾付加情報の初期値を「On (ライブ画表示あり)」に変更</p> <p>5.未登録ユーザーの初期値を「使用する」に変更</p> <p>6.スーパーダイナミックOn/Off時、及び高倍率時の画質、解像感を改善</p> <p>7.マルチセンサー側の画質の改善</p> <p>8.低照度におけるオートフォーカス性能の改善</p> <p>9.PTZを操作した際の反応速度を向上</p> <p>10.CH1~CH4にAIネットワークカメラ用機能拡張ソフトウェア (WV-XAE207WUX) をインストールすると、CH4の登録状況だけ運用可能になってしまう現象の改善</p> <p>11.自動追尾機能の改善</p> <p>12.AI-VMDで検知した場合、アラーム連動動作によるPTZ移動が稀に動作しないことがある現象の改善</p> <p>13.マウス操作でズームで最大倍率に移動すると、ズームを広角側にズームアウトできないことがある現象の改善</p> <p>14.撮像モードが4:3(25fpsまたは30fps)の場合にデジタルズームの最大倍率までズームすると、途中でカメラが再起動する現象の改善</p> <p>15.スマートコーディングのGOP制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1sキーフレーム)」に設定した状態でSDメモリーカードへMP4録画した場合に、カメラで再生ができないMP4ファイルが生成してしまうことがある現象の改善</p> <p>16.機能拡張ソフトウェアをバージョンアップした際に、データ格納領域 (AIアプリの検知結果記録など) のファイルを削除しないように改善</p> <p>17.SDメモリーカードへ録画中にレコーダーをシーケンス表示すると、ごく稀にレコーダー側で通信エラーが発生する現象の改善</p> <p>18.バージョンアップ後、SDメモリーカードへのアラーム録画要因の設定が引き継がれないことがある現象の改善</p> <p>19.SNMPの有効無効設定の初期値を「有効」から「無効」に変更</p> <p>20.ブラウザ (Google Chromeなど) やWV-ASM300UXから、SDメモリーカード内の録画データをダウンロードを行うと、通信状況が悪い場合にダウンロードが失敗する現象がある現象の改善</p> <p>21.撮像モードが「4:3」のときにVIQSエリアが下限いっぱいまで設定できない現象の改善</p> <p>22.画揺れ補正機能をONにした状態で低いフレームレート (8.3fps/4.2fps/3.1fps) に設定すると、画質が粗くなる現象の改善</p> <p>23.スーパーダイナミックのレベル設定をリセットした際に初期値と異なる値になる現象の改善</p> <p>24.SNMPトラップ設定の通知先ポートを初期設定(162)以外に設定しても、初期設定(162)に送信されてしまう現象の改善</p> <p>25.MQTT通知が、音検知アラームのAI音識別対象が「その他」以外を選択すると通知されない現象の改善</p> <p>26.最長露光時間を[最大1/30s]より長い設定にすると、自動追尾設定/自動追尾アラーム設定がグレースアウトされて設定できなくなる現象の改善</p> <p>27.妨害検知エリア設定画面で点灯したアラーム発生通知が、他の画面に移動しても表示が消えない現象の改善</p> <p>28.VIQS設定時、プリセットポジション選択画面が表示されずに「プリセットポジション以外」のまま、設定画面に遷移する現象の改善</p> <p>29.[ライブ画表示]が[マルチセンサー+PTZ]でストリーム選択表示ボタンから画像更新間隔を変更した場合、画像更新間隔をストリーム、もしくはMJPEGに変更してもライブ画内の情報表示が更新されない現象の改善</p> <p>-----</p> <p>30.ネットワークアドバンス-SNMP設定画面にSNMP有効/無効の設定を追加 (初期値は「有効」(従来通り))</p> <p>31.i-PRO設定ツール (iCT) との接続性を改善</p> <p>32.ライブ画面上にカメラタイトルが編集できるアイコンが表示され、ライブ画面上でタイトルが編集できるように改善 (アクセスレベルが管理者権限の場合のみ編集可能)</p> <p>33.音検知の検出対象項目 (銃声、悲鳴、クラクション、ガラスの割れる音) がデフォルトで選択 (有効) されている状態に変更 (従来は全て「未選択」)</p> <p>34.視認性を良くするために、録画ログリストの文字色を変更するよう改善</p> <p>35.受話音量で設定した値 (弱/中/強) より、音量が大きくなる現象の改善</p> <p>36.夜間などのスローシャッター動作中にフレームレートが低下し過ぎてしまう現象の改善</p> <p>37.追加アプリの削除処理中に電源が落ちてしまった場合、アプリの登録データが破損し、以後、同じアプリが登録できなくなる現象の改善</p> <p>38.機能拡張ソフトウェアの人物検知性能を改善</p> <p>39.TLS1.3を有効にした際、稀にネットワークレコーダーと接続できない現象の改善</p> <p>40.ルータでNAPT設定をすると、H.265/H.264のライブ画が表示できなくなる場合がある現象の改善</p> <p>41.FTP/SFTP機能改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最大画像更新速度を現状1fpsから2fps/3fpsまで送信できるように改善 ・画像送信先のサーバーを現状1カ所から2箇所まで設定できるように改善 (送信先1、送信先2として設定可能に変更) ・プレアラーム解像度を現状 最大1280x720から最大1920x1080まで設定できるように改善 <p>42.アラーム無検知時間に5秒未満の設定値を追加</p> <p>43.PTZカメラの自動追尾機能の性能改善</p> <p>44.受話音量で設定した値 (弱/中/強) より、音量が大きくなる現象の改善</p> <p>45.ライブ画面でch1のスーパーダイナミック設定を変更しても、最長露光時間に設定が反映されない現象の改善</p> <p>46.SDメモリーカードのフォーマット形式として「ext4」が選択可能になった</p> <p>47.CGIコマンドにてマルチキャストオートスタートを設定した場合、カメラの起動に時間がかかる場合がある現象の改善 (マルチキャストオートスタートはCGIコマンドのみで設定できるもののため、設定画面にはありません)</p> <p>48.カメラ用機能拡張ソフトウェアのAI動体検知アプリケーション (WV-XAE200WUX) 、及びAIプライバシーガードアプリケーション (WV-XAE201WUX) を有効にし、且つネットワークレコーダーとの接続でSDバックアップ録画を有効すると、カメラが再起動する場合がある現象の改善</p> <p>※記載漏れのためNo.30以降追記 (2023/10/5)</p>	

対象機種： WV-X86531-Z2			
バージョン (ActiveX) 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.29 2023/6/23	x86531- Z2_V229ES.zip	1.SDメモリーバックアップ機能を使用している場合、該当カメラに電源が入った時刻を起点に約24時間周期でレコーダー側に通信エラーが発生する可能性がある現象の改善 ※本現象はPTZ部のみで発生する内容です 2.PTZ部のIPアドレスを固定IPに設定した状態で再起動すると、別ネットワークのPCからPTZ部のみアクセスできなくなる現象の改善。(マルチセンサー部はアクセス可能)	
Ver2.27 2023/3/28	x86531- Z2_V227ES.zip	初版	

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は展開後、拡張子「.img」ファイルにてご利用ください。
 ※圧縮ファイルを解凍すると、2種類の「.img」ファイルが展開されます。ファイル名に合わせてPTZ部、マルチ部に対して、それぞれバージョンアップを実施してください。

<ファイル名>	<バージョンアップ先>
x86531-Z2_PTZ_VxxxES.img	→ PTZ部
x86531-Z2_MULTI_VxxxES.img	→ マルチ部